

日野市 男女共同参画都市宣言 20周年

性別の枠にとらわれず、個々の多様性を尊重し、ともに分かち合い、ともに理解し合い、ともに認めあう社会をめざして

市では、平成8年3月に策定された「ひの男女平等社会推進プラン～男女が共に支えるまちに」に基づき男女平等施策を展開してきました。平成9年7月、市民10人からなる日野市男女平等行政推進協議会からこの計画の実現に向けての中間報告書が提出され、その中で「男女共同参画宣言都市」となることが提言されました。そして平成10年に、男女があらゆる分野とともに参画し、ともに責任を分かち合い、自立した個人として多様な生き方ができる男女共同参画社会の実現をめざし、日野市議会の議決を経て、都市宣言をしました。

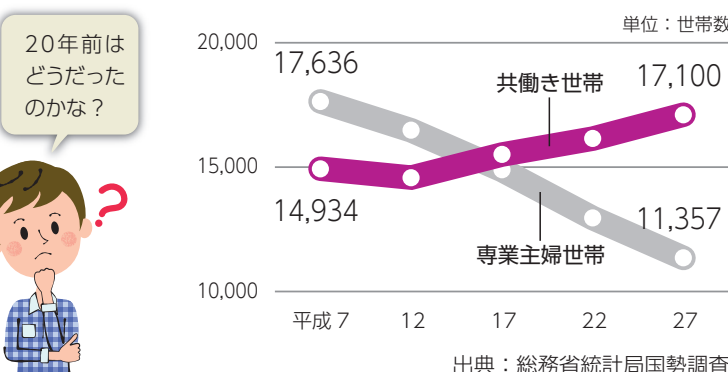
男女共同参画都市宣言

わたしたちのまち日野市は
一人ひとりが 男女平等のもとに
互いの個性と能力を尊重し、
豊かに暮らせる社会をめざして
ここに男女共同参画都市を宣言します

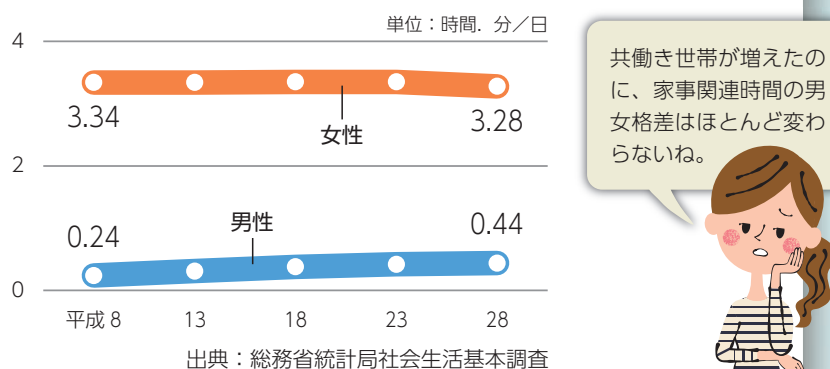
- 1 互いに地域で支え合う 安心して暮らせるまちをめざします
- 1 家事・育児・介護・仕事を分かち合う 共同参画のまちをめざします
- 1 互いの生き方を理解し合う 自立と共生のまちをめざします
- 1 互いの人権を認め合う やさしい平和なまちをめざします

平成10年(1998年)9月28日

●日野市の共働き世帯数の推移



●男女別家事関連時間の推移



●世界144カ国の男女の格差を図るジェンダーギャップ指数

日本 114位 (平成29年度)

※参考 1位アイスランド、2位ノルウェー、3位フィンランド、4位ルワンダ、10位フィリピン、49位アメリカ、100位中国、118位韓国

表紙の人

男女共同参画活動に携わる方々



今号の表紙の人は、市内で男女共同参画の活動をされている方々です。

◀写真左から、男女平等推進委員の小俣彰男さん、石垣淳子さん、NPO法人市民サポートセンター日野の齊藤晶子さん、岡部ほなみさん、男女平等推進委員の岩田真紀子さん、エン・ネットの田原瑞穂さん、男女平等推進委員の大塚一雄さん、エン・ネットの酒井照子さん、男女平等推進委員の小池孝範さん

日野市男女共同参画都市宣言20周年事業を開催

男女平等推進センターフォーラム 2018

問 男女平等課 (☎584-2733) ID 1009877

日時 9月29日(土) 10:00~15:30

会場 多摩平の森ふれあい館

第1部 10:00~12:45

基調講演 セクハラ#MeTooのリテラシー

10:00~11:45

20年経っても変わらない? セカンドハラスメントの脅威

この20年間、社会のセクハラに対する視点に変化はあったのでしょうか。「被害者に落ち度?」「男性は被害に遭わない?」「#Me Tooって?」元テレビ局報道記者の講師をお招きし、現在も連日メディアを騒がせているセクハラ問題と、報道の受け取り方について解説していただきます。

講師 渡辺真由子氏 (星槎大学大学院 客員教授、メディア学者、ジャーナリスト)

定員 60人

講習会 被害防止講習

12:00~12:45

講師 森山奈央美氏 (東京都青少年・治安対策本部派遣)

ストーカー、リベンジボルノ、痴漢・盗撮など主に女性を狙った犯罪被害を防止するための具体的対処法をお伝えします。

第2部 13:30~15:00

講習会 パパもママも知りたい! いざという時のための 子どもの応急処置講習

講師 日野消防署署員

対象 未就学児までの子供がいる方

定員 30人※夫婦での参加大歓迎!

内容 子どもの急なけがや病気に対する応急処置を学びます。パパもママも一緒に! 万が一の時の知識を高めましょう!

申込
不要

男女平等推進センター登録団体などの催し 13:30~15:30

ワークショップ 「私のがんの患者になって起きたこと ～ナラティブアプローチ」

がんは今や多くが治る病気なのに、死と結びついたイメージが強く、がんと告知されてからさまざまな問題が自分の親しい関係の中で表面化します。起きたことをそれぞれのマイストーリーとして表現し、語り合い、リスペクトし合い、互いの「自己効力感」を高めるワークショップです。

定員 20人 主催・問 エン・ネット (酒井☎080-1144-2448)

お休み処 日野菜 キッチンカフェ
HINOSAI ホット一息♪

ファミサポ登録会・相談会

主催・問 NPO法人市民サポートセンター
日野 (☎583-1528)

パネル展

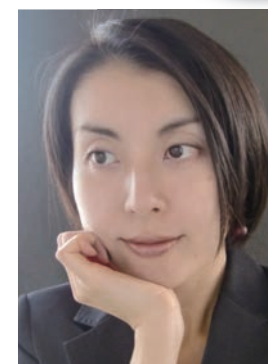
▶日野市男女共同参画都市宣言から20年
～市民相互援助活動はどう変わったか
(NPO法人市民サポートセンター日野)

▶さんさん会ってどんな会?
(さんさん会)

▶実践女子学園の取り組み
(実践女子学園 男女共同参画推進室)

申込不要

どなたでも
ご参加ください



要申込

男女平等課へ
電話